

2020年度の事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 古都ねこくらぶ

1. 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
4月より公益社団法人「どうぶつ基金」の協働ボランティアとして登録&活動。
野良猫の不妊手術に悩む方の相談&お手伝いを実施。年間81匹の猫に不妊手術を行った。

コロナの影響で4月・5月・1月の「ねこの譲渡会」は開催中止となったが、その分は他の月に2回開催するなど、安定した譲渡会開催をすることが出来た。知名度もあがってきたようで、集客も増え、入場制限をする月もあった。譲渡会への来場者も増えて協力金が得られることにより、運営スタッフベストを作成。

- ・「猫のなんでも相談」としてホームページ等で気軽に相談出来る窓口としてアピール。
猫について身近に相談する人がいないとして、京都府外からも相談が増えた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
① 飼い主等への適正飼養を啓発するイベント等の開催	・ゼスト御池にて開催「まちなかハロウィン」に出展	(A)10月31日 (B)京都市内 (C)3人	(D)一般市民 (E)不特定多数	5千円
② 人と飼い主のいない猫との共生に向けた地域猫活動に係る講演等の開催	・セミナーや講演等 ・公益社団法人どうぶつ基金の協働ボランティアとして登録。「さくらねこTNR無料不妊チケット」を利用して猫の不妊手術を行う手伝い	・本年度は実施なし (A)毎月数回 (B)主に京都市内 (C)毎回1~2人 * 年間105枚の無料不妊チケットを発行してもらい合計81匹の猫の不妊手術に利用した	(D)野良猫の不妊手術に悩む一般市民 (E)不特定多数	75千円
③ 飼い主のいない猫を保護し、新しい飼い主を募集する等のボランティア活動をしている方への支援	・保護猫の譲渡会開催	(A)6月21日 (B)京都市内 (C)6人 * エントリー 7匹 (A)7月5日 (B)京都市内 (C)5人 * エントリー 5匹 (A)7月19日 (B)京都市内 (C)5人 * エントリー 8匹	(D)一般市民 (E)不特定多数	110千円

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
	・譲渡された保護猫失踪による搜索活動等	(A)9月6日 (B)京都市内 (C)7人 *エントリー 16匹 (A)10月4日 (B)京都市内 (C)7人 *エントリー 12匹 (A)11月15日 (B)京都市内 (C)7人 *エントリー 9匹 (A)12月5日 (B)京都市内 (C)7人 *エントリー 5匹 (A)2月28日 (B)京都市内 (C)7人 *エントリー 7匹 (A)3月21日 (B)京都市内 (C)5人 *エントリー 5匹 (A)随時 (B)京都市内 (C)5人		75千円
④ その他、この法人の目的達成のための必要な事業	・猫なんでも相談	(A)随時 (B)全国 (C)1人	(D)一般市民 (E)不特定多数	16千円